

## 第二級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問  
無線工学 12問 } 24問 1時間

### 法 規

[1] 無線局の免許人は、無線設備の設置場所を変更しようとするときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 あらかじめ総務大臣の指示を受ける。
- 2 あらかじめ総務大臣の許可を受ける。
- 3 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 4 変更の期日を総務大臣に届け出る。

[4] 総務大臣が無線局の免許を取り消すことができるのは、免許人（包括免許人を除く。）が正当な理由がないのに無線局の運用を引き続き何箇月以上休止したときか。次のうちから選べ。

- 1 2箇月
- 2 1箇月
- 3 6箇月
- 4 3箇月

[2] 次の記述は、電波の質について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

送信設備に使用する電波の周波数の偏差及び幅、 電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。

- 1 変調度等
- 2 空中線電力の偏差等
- 3 信号対雑音比等
- 4 高調波の強度等

[5] 無線局の免許人は、その船舶局が遭難通信を行ったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 その通信の記録を作成し、1年間これを保存する。
- 2 船舶の所有者に通報する。
- 3 速やかに海上保安庁の海岸局に通知する。
- 4 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。

[3] 総務大臣が無線従事者の免許を与えないことができる者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者
- 2 刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 3 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から5年を経過しない者
- 4 日本の国籍を有しない者

[6] 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 1箇月以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 3 速やかに総務大臣の承認を受ける。
- 4 2週間以内にその旨を総務大臣に届け出る。

## 第二級海上特殊無線技士試験問題

### 法 規

[7] 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、直ちに訂正しなければならない。
- 2 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
- 3 無線通信に使用する用語は、できる限り簡潔でなければならない。
- 4 無線通信は、迅速に行うものとし、できる限り短時間に終わるようにしなければならない。

[8] 無線局がなるべく擬似空中線回路を使用しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 工事設計書に記載した空中線を使用できないとき。
- 2 他の無線局の通信に混信を与える虞<sup>おそれ</sup>があるとき。
- 3 総務大臣の行う無線局の検査のために運用するとき。
- 4 無線設備の機器の試験又は調整を行うために運用するとき。

[9] 次の記述は、無線電話通信における遭難呼出しの方法について述べたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

遭難呼出しは、次に掲げる事項を順次送信して行うものとする。

- |                   |                          |
|-------------------|--------------------------|
| (1) メーデー (又は「遭難」) | 3回                       |
| (2) こちらは          | 1回                       |
| (3) 遭難船舶局の呼出名称    | <input type="checkbox"/> |

- 1 1回
- 2 2回
- 3 3回
- 4 3回以下

[10] 緊急通信は、どのような場合に行うか。次のうちから選べ。

- 1 船舶又は航空機が重大かつ急迫の危険に陥るおそれがある場合その他緊急の事態が発生した場合
- 2 地震、台風、洪水、津波、雪害、火災等が発生した場合
- 3 船舶又は航空機の航行に対する重大な危険を予防するために必要な場合
- 4 船舶又は航空機が重大かつ急迫の危険に陥った場合

[11] 無線電話通信において、応答に際して直ちに通報を受信しようとするときに応答事項の次に送信する略語はどれか。次のうちから選べ。

- 1 送信してください
- 2 どうぞ
- 3 了解
- 4 OK

[12] 無線局は、遭難通信等を行う場合を除き、相手局を呼び出そうとするときは、電波を発射する前に、どの電波の周波数を聴守しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 自局の発射しようとする電波の周波数その他必要と認める周波数
- 2 自局に指定されているすべての電波の周波数
- 3 他の既に行われている通信に使用されている電波の周波数であって、最も感度の良いもの
- 4 自局の付近にある無線局において使用している電波の周波数